

# トマトの芽かき実習

園芸科学科2年野菜専攻生が、トマトの芽かきを行いました。本校のトマト栽培では主枝1本仕立てで栽培しています。そのため、主枝と本葉の間から伸びる“わき芽”と呼ばれる部分を取り除く必要があります。わき芽をとる作業を“芽かき”と呼び、この作業を行うことで主枝がより大きく成長します。



わき芽は必要ないため、このように手でとってしまいます。



わき芽と主枝を見間違えないように慎重に作業を行っています。初めての管理作業でしたが、正確に効率よく進めることができました！